

女川原子力発電所1号機 第18回定期検査の状況

(平成20年4月分)

1. 定期検査の進捗状況

女川原子力発電所1号機は、平成20年2月14日より第18回定期検査を実施しております。

現在、原子炉再循環系配管の点検および水没弁の点検を実施しております。

(添付 - 1 女川原子力発電所1号機 第18回定期検査 主要点検工程表 参照)

2. 主要機器の点検状況

主な機器の点検状況は以下のとおりです。

(1) 水没弁の点検

原子炉圧力容器および圧力抑制室内の水を抜き、弁の分解点検を実施しております。

(2) 原子炉再循環系配管の点検

原子炉再循環系配管の溶接継手部の応力腐食割れ対策工事および超音波探傷検査を行うための準備作業を実施しております。

(3) 非常用炉心冷却系ストレーナ取替工事

残留熱除去系、炉心スプレイ系のストレーナについて新型ストレーナへの取替工事作業を実施しております。

3. トラブルに該当しないひび、傷等の状況について

平成20年4月の主要機器の点検状況は、添付 - 2のとおりです。

以上



## 女川原子力発電所 1 号機 主要機器点検情報 (平成 20 年 4 月)

設備名	設備区分	実施内容	検査区分	概要
圧力抑制室				<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 圧力抑制室内の塗装状況の点検を実施したところ、カッターナイフなどの異物を発見しました。発見した異物は全て回収しました (4月10日お知らせ済み)。</li> <li>・ その後、圧力抑制室内の水抜き作業を実施し、圧力抑制室内を点検したところ、新たに銘板などの異物を発見しました。発見した異物は全て回収しました。</li> <li>・ なお、発見した異物は圧力抑制室内に設置されている非常用炉心冷却系ストレーナを閉塞させるものではありませんでした。</li> <li>・ 今後、圧力抑制室内の水張り前に異物がないことを再確認するとともに、引き続き、異物混入防止対策を徹底してまいります。</li> </ul> <p style="text-align: right;">(詳細については、個別情報 No. 1 参照)</p>

【設備区分】 : 安全上重要な系統 (原子炉圧力バウンダリ、原子炉本体、非常用炉心冷却系等)  
: それ以外の系統

【検査区分】 定 : 法令に基づき国または独立行政法人 原子力安全基盤機構が実施する定期検査  
事 : 法令に基づき当社が実施する定期事業者検査  
点 : 保守管理に基づく点検・補修等

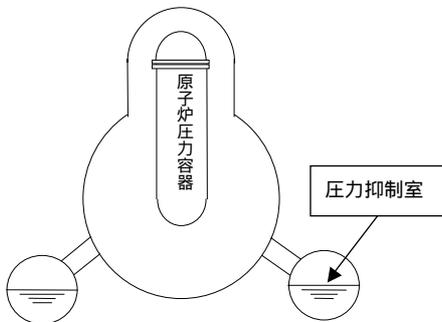
# 女川原子力発電所 定期検査・主要機器点検情報

No. 1

(平成20年4月分)

<b>号機</b>	1号機	<b>定期検査</b>	第18回定期検査
<b>件名</b>	圧力抑制室プール内の異物について		
<b>月日</b>	平成20年4月8日(火)	発生	発見 <b>確認</b>
<b>場所</b>	原子炉建屋	<b>設備</b>	圧力抑制室 <span style="float: right;"><b>設備区分</b> それ以外の系統</span>
<b>設備概要</b>	<p>圧力抑制室は、原子炉格納容器の下部にあり、原子炉格納容器内圧力が蒸気等で上昇した場合に、その蒸気を圧力抑制室内に導いて冷却することで原子炉格納容器内の圧力を低下させる設備です。</p> <p>また、原子炉冷却材喪失事故時に作動する非常用炉心冷却系の水源として、水を貯蔵しています。</p>		
<b>所見</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 圧力抑制室内の塗装状況の点検を実施したところ、カッターナイフなどの異物を発見しました。発見した異物は全て回収しました(4月10日お知らせ済み)</li> <li>・ その後、圧力抑制室内の水抜き作業を実施し、圧力抑制室内を点検したところ、新たに銘板などの異物を発見しました。発見した異物は全て回収しました(4月8日)</li> <li>・ なお、発見した異物は圧力抑制室内に設置されている非常用炉心冷却系ストレーナを閉塞させるものではありませんでした。</li> <li>・ 今後、圧力抑制室内の水張り前に異物のないことを再確認するとともに、引き続き、異物混入防止対策を徹底してまいります。</li> </ul>		

原子炉格納容器



**発見された異物**

	分類	数量		分類	数量
1	番線	4	3	プラスチック片	1
2	ボルト	2	4	銘板	3
合 計					10

**発見された主な異物**



番線



ボルト



プラスチック片



銘板